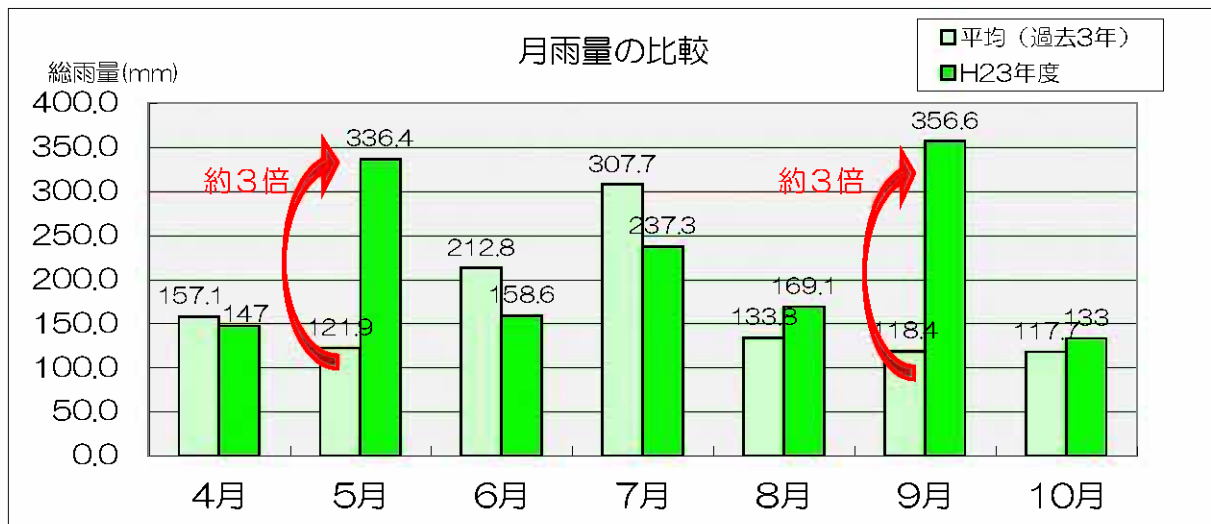




## 洪水期を振り返って

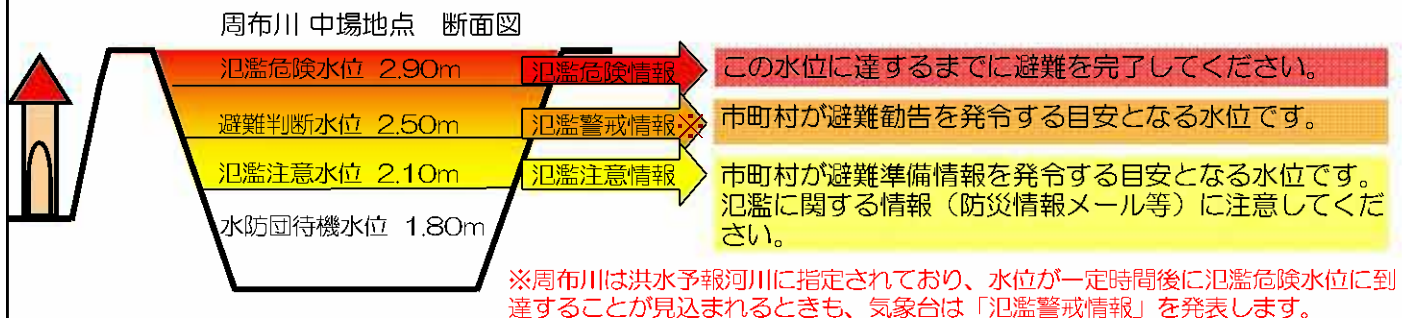
大長見ダムでは6月16日から9月30日までの洪水期を終え、非洪水期に入っています。今年の洪水期は島根県東部を中心に9月の台風通過による被害等がありましたが、周布川では大きな水害もなく無事に終わることができました。

今年の雨の特徴はなんといっても5月と9月に雨が多く降ったことです。下図はダム流域における月間降水量を比較した図ですが、5月と9月は過去3年平均の約3倍の降雨があったことが分かります。中でも5月10日からの大雨では降り始めからの総雨量が213mm、ダムへの最大流入量は157.46m<sup>3</sup>/秒に達し、周布川の中場水位観測所では、**避難判断水位**まであと2cmと迫りました。また、9月は台風が2回接近した影響で多くの雨が降りました。



## 避難判断水位とは

避難判断水位とは、避難勧告発令の目安となる水位のことです。周布川の中場水位観測所では避難に関する各水位が下図のように設定されています。



大雨が降り洪水になりそうな時には、市の防災情報やダムからのサイレン等の情報に注意し、避難に備えて準備を進めてください。

周辺の道路や溝が水没している状況下での避難は大変危険です。たとえ避難勧告が出ていない場合でも、危ないと思ったら道路が水没する前に自主的に避難するようにしましょう。



裏面もご覧ください

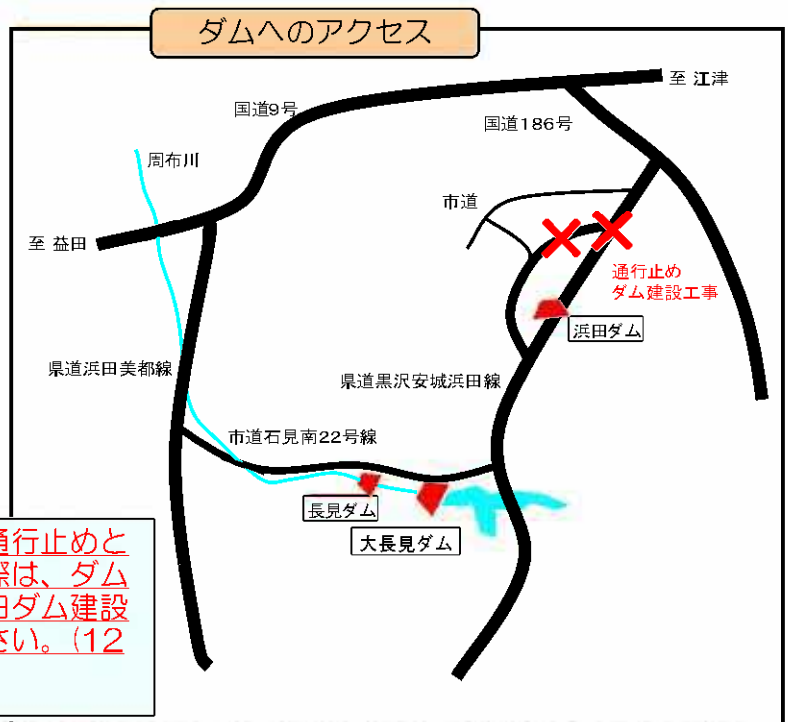
# 大長見ダムに見学にきてみませんか？

大長見ダムの周辺には展望所が6箇所設けてあり、紅葉湖の景色を一望することができます。また、大長見ダム管理所1階の展示学習室ではダムのしくみや過去の災害についての資料がご覧いただけます。事前にご連絡いただければ職員がダムについて説明もいたしますので、ぜひ見学にお越しください。



ダム管理所1階の展示学習室では、タッチパネルにより「島根県西部の大災害」「ダムができるまで」「ダムクイズ」等、大長見ダムのことを映像で分かりやすく説明しています。

※黒沢安城浜田線では浜田ダム下流で通行止めとなっています。大長見ダムへお越しの際は、ダム下流市道からお越しになるか、第2浜田ダム建設工事現場より市道を迂回してお越し下さい。(12月現在)



大長見ダムに関する疑問、質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

島根県浜田県土整備事務所  
御部・大長見ダム管理グループ  
〒697-0041 島根県浜田市片庭町254  
TEL.0855-29-5674

